



緑誠だより

2024年10月31日 発行
医療法人 札幌緑誠病院



～秋の名残とともに～

日ごとに風が冷たくなり、冬の気配を感じる頃となりました。

院内にもほのかな秋の彩りが残り、穏やかな時間が流れています。

10月といえばハロウィン。院内のあちこちにも、今年もかわいらしい飾りが並びました。

今回は院内のハロウィン飾りを紹介したいと思います。

～正面玄関の飾り～



玄関に入ると、カラフルでにぎやかな
ハロウィンの飾りがお出迎え！

魔女やかぼちゃたちが音に反応して、踊り出す
感じが季節の楽しい雰囲気をお届けしてくれます。

来院される方々の笑顔が自然とこぼれる、
明るい玄関になりました！





緑誠だより



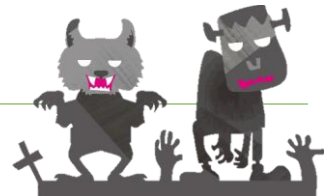
2ページ目



～リハビリ室前の飾り～



リハビリ室前も、ハロウィンの世界が広がっています！
カラフルな飾りやかわいいお化けたちが、毎日のリハビリにちょっとした元気をプラス。
季節の彩りを感じながら、笑顔で過ごせる空間になっています。



～ハロウィンの「起源」について～

10月31日は「ハロウィン」です。もともとは、古代ケルト人の人々が秋の収穫を祝い、同時に先祖の霊を迎えるお祭りが始まりといわれています。
やがてアメリカに伝わり、かぼちゃをくり抜いて作る「ジャック・オー・ランタン」や、子どもたちが仮装をして「トリック・オア・トリート！」と言いながらお菓子をもらう楽しい習慣が生まれました。
近年では日本でも広まり、町やテーマパークでの仮装イベントが秋の風物詩に鳴っています。
もともと”悪霊を追い払う”ための仮装も
今では家族や友人と季節を楽しむための行事となりました。
オレンジや、紫、黒といった色合いもハロウィンならではの雰囲気を感じさせてくれます。

編集後記

院内を歩くと、かわいい飾りたちが目に入り、季節を感じられるのはうれしいことですね。
小さな工夫でも、患者さんやご家族の気持ちを明るくできたらと思います。
これからも季節を感じられる院内作りを大切にしていきたいです。

H.S

